

2015 年 10 月 5 日

社員による社会貢献基金「フライングスター基金」 車椅子送迎車 6 台を寄贈

アステラス製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）の社員による社会貢献基金である「フライングスター基金」は、今年も全国の 6 カ所の福祉施設に車椅子送迎車を寄贈することを決定しましたのでお知らせします。

フライングスター基金は、ささやかでも継続できる社会貢献活動として、人々の健康と福祉の向上に寄与することを目的に発足した国内活動の基金です。同基金への参加は社員の自由意思に委ねられ、加入者は毎月の給与より 100 円を基金に積み立て、それと同額の会社からの拠出（マッチングギフト方式）を原資として、年 1 回の寄付（車椅子送迎車、支援金¹⁾）を実施しています。

車椅子迎車の寄贈は、1997 年より毎年数台の規模で継続しており、累計寄贈台数は今回の 6 台を含めて 189 台となりました。
今年度の寄贈先は下記 6 施設です。

指定障がい福祉サービス事業所 あづまっぺ
特定非営利活動法人 パンセの会
株式会社 アルムの家
有限会社 山秀 マミー・ケア・サポート友の風
特定非営利活動法人 ボア・ヴィーブ
社会福祉法人 コスモス会 コスモス夢工房

（福島県石川郡）
（長野県伊那市）
（岐阜県多治見市）
（静岡県静岡市）
（兵庫県宝塚市）
（佐賀県鳥栖市）



写真：寄贈される車椅子送迎車（普通自動車）：トヨタのノア（4WD）

※本基金の名称「フライングスター」とは、未来に向かって進む美しく輝く星を表すアステラス製薬のコーポレートシンボルの名称です。

車椅子送迎車について

車椅子にベルトフックをセットし、車両に備えつけた折りたたみ式のスロープ上を電動ウィンチで自動牽引するよう設計され、車椅子2台乗車させられる普通自動車4台(写真)と、同じ機能を持ち車椅子1台乗車できる軽自動車2台です。寄贈先は、肢体が不自由な方々の自立支援や仕事のための施設などが選ばれ、車椅子利用者の方々の施設への送迎や屋外活動時の移動などに役立てられる予定です。

1)：支援金について

認定NPO法人日本グッド・トイ委員会、NPO法人日本クリクラウン協会、NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会、NPO法人シャイン・オン・キッズに対し、総額200万円の寄付を行いました。この寄付金は、各団体が取り組むホスピタルキャラバン（全国の病院へおもちゃの巡回）やクラウン（道化師）によるイベントの開催に用いられ、闘病生活を送る入院中の児童たちに笑顔を広めていく活動に役立てられます。

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社（<http://www.astellas.com/jp/>）は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

お問い合わせ先
アステラス製薬株式会社 広報部 TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473